

第 82 回大腸癌研究会 倫理審査委員会

議事録

日 時： 平成 27 年 1 月 22 日（木）午後 2 時～

場 所： JP タワーホール&カンファレンス 4 階 ミーティングルーム 3

出席委員： 飯石浩康、奥野清隆、亀岡信悟、川上祥子、楠 正人、竹之下誠一、
富田尚裕、間部俊明

欠席委員： 兵頭一之介

(敬称略・五十音順)

* 定足数（3 分の 2 以上出席）の要件を満たし委員会は成立した。

● 報告事項

◎ 倫理審査申請 7 件、結果の提示

以下のうち、1～5 については承認済み、6 については現在、持ち回りの迅速審査中、7 について本日の委員会で申請者からの説明、および審査を行う。

研究課題名	研究代表者	審査結果
1. 下部進行直腸癌に対する腹腔鏡下手術の意義	京都大学 消化管外科学 教授 坂井 義治	H26 年 9 月 10 日 承認
2. 第 82 回大腸癌研究会 アンケート調査	北里大学 医学部 外科学 教授 渡邊 昌彦	H26 年 9 月 12 日 承認
3. 家族性大腸腺腫症 (FAP) に関する後方視的多施設研究	埼玉医科大学総合医療センター 消化管外科・一般外科 教授 石田 秀行	H26 年 9 月 24 日 承認
4. 結腸癌の至適切離腸管長に関する前向き研究	防衛医科大学校 外科学講座 教授 長谷 和生	H26 年 9 月 30 日 承認

5. 大腸癌腹膜播種の客観的評価方法に関する多施設共同前向き観察研究	栃木県立がんセンター 研究所長 固武 健二郎	H26年11月28日 再審査 承認(条件付き)
6. 標準治療に不応／不耐となった治癒切除不能大腸がんに対するレゴラフェニブ単剤療法の観察研究 [改訂]	高知医療センター 腫瘍内科長 島田 安博	審査中
7. 粘膜内癌のうち粘膜固有層内に浸潤している病変の存在確認と症例集積	国立がん研究センター 東病院 臨床開発センター 臨床腫瘍病理分野 分野長 落合 淳志	審査中

- ・以前から懸案の大腸癌研究会における利益相反の申告の問題については、今回、大腸癌研究会の中に利益相反委員会（COI委員会、委員長：山口明夫先生）が設置され、倫理審査委員会からは、富田が委員のメンバーとして参画することになった由、委員長から報告あり。

● 審議事項

表の7の案件について、申請者の代理として、国立がん研究センター東病院の研究事務局、小嶋基寛先生から詳細な説明があり、質疑応答の後、条件付き承認となった。倫理審査委員会の正式な報告については後日、委員長から杉原会長へ提出の予定。

以上

(文責：委員長 富田尚裕)